2026年11月13日
株式会社　池田泉州ホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項

2026年9月末

【池田泉州ホールディングス連結】

（単位：百万円、％）

項　目	2026年9月末	2026年6月末
コア資本に係る基礎項目　（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	246,028	245,763
うち、資本金及び資本剰余金の額	119,871	119,867
うち、利益剰余金の額	130,900	126,869
うち、自己株式の額（△）	912	972
うち、社外流出予定額（△）	3,830	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	11,662	11,950
うち、為替換算調整勘定	－	－
うち、退職給付に係るものの額	11,662	11,950
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	134	162
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	61	53
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	365	408
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	365	408
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	547	544
コア資本に係る基礎項目の額　（イ）	**258,799**	**258,883**
コア資本に係る調整項目　（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,784	3,717
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	3,784	3,717
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	91	74
適格引当金不足額	4,779	4,800
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
退職給付に係る資産の額	26,555	26,869
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	**35,211**	**35,462**
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	**223,587**	**223,421**
リスク・アセット等　（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,633,591	1,621,899
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	－	－
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	125,519	119,206
フロア調整額	350,504	331,478
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	**2,109,615**	**2,072,584**
連結自己資本比率		
連結自己資本比率　（（ハ）／（ニ））	**10.59%**	**10.77%**

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法により算出しております。

2026年11月13日
株式会社　池田泉州ホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項

2026年9月末

【池田泉州銀行連結】

（単位：百万円、％）

項　目	2026年9月末	2026年6月末
コア資本に係る基礎項目　（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	236,359	243,637
うち、資本金及び資本剰余金の額	124,747	124,747
うち、利益剰余金の額	124,820	118,889
うち、自己株式の額（△）	－	－
うち、社外流出予定額（△）	13,209	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	11,662	11,950
うち、為替換算調整勘定	－	－
うち、退職給付に係るものの額	11,662	11,950
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	－	－
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	275	321
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	275	321
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　（イ）	**248,296**	**255,908**
コア資本に係る調整項目　（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,766	3,579
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	3,766	3,579
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	1	1
適格引当金不足額	4,804	4,824
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
退職給付に係る資産の額	26,555	26,869
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	**35,127**	**35,275**
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	**213,169**	**220,633**
リスク・アセット等　（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,628,204	1,616,078
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	－	－
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	121,874	115,877
フロア調整額	353,029	333,831
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	**2,103,107**	**2,065,786**
連結自己資本比率		
連結自己資本比率　**（（ハ）／（ニ））**	**10.13%**	**10.68%**

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法により算出しております。

2026年11月13日
株式会社　池田泉州ホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項

2026年9月末

【池田泉州銀行単体】

（単位：百万円、％）

項　目	2026年9月末	2026年6月末
コア資本に係る基礎項目　（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	209,231	217,237
うち、資本金及び資本剰余金の額	124,701	124,701
うち、利益剰余金の額	97,739	92,535
うち、自己株式の額（△）	－	－
うち、社外流出予定額（△）	13,209	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	－	－
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	－	－
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　（イ）	**209,231**	**217,237**
コア資本に係る調整項目　（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,777	3,584
うち、のれんに係るものの額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	3,777	3,584
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	－	－
適格引当金不足額	5,700	5,800
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
前払年金費用の額	14,893	14,764
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	**24,372**	**24,148**
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	**184,859**	**193,088**
リスク・アセット等　（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,593,421	1,582,548
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	－	－
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	116,782	110,930
フロア調整額	371,419	349,640
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	**2,081,623**	**2,043,118**
自己資本比率		
自己資本比率　（（ハ）／（ニ））	**8.88%**	**9.45%**

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法により算出しております。

2026年11月13日
株式会社　池田泉州ホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項

2026年9月末

【01銀行単体】

（単位：百万円、％）

項　目	2026年9月末	2026年6月末
コア資本に係る基礎項目　（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	3,338	2,385
うち、資本金及び資本剰余金の額	9,000	6,000
うち、利益剰余金の額	△ 5,661	△ 3,614
うち、自己株式の額（△）	－	－
うち、社外流出予定額（△）	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	69	71
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	69	71
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　（イ）	**3,408**	**2,456**
コア資本に係る調整項目　（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	0	116
うち、のれんに係るものの額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	0	116
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	165	101
適格引当金不足額	－	－
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
前払年金費用の額	－	－
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	189	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	189	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	**355**	**218**
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	**3,053**	**2,238**
リスク・アセット等　（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	5,584	5,715
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	－	－
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	150	129
フロア調整額	－	－
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	**5,734**	**5,845**
自己資本比率		
自己資本比率　（（ハ）／（ニ））	**53.23%**	**38.29%**

（注）信用リスク・アセットは標準的手法により算出しております。